

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和3年度 第2回入間市児童福祉審議会
開 催 日 時	令和3年7月21日(水) 午前10時00分 開会 午前11時50分 閉会
開 催 場 所	入間市役所 B棟4階 大会議室
議 長 氏 名	池田 拓
出席委員(者)氏名	野口泰子、手塚久晴、逢坂信弥、中島克典、 苔縄雅恵、大森洋司、米山みどり、宮岡幸江、 千葉弘明、池田拓、磯田英穂、高垣夕紀、
欠席委員(者)氏名	田中彩、桂川泰典、島田可南子
説明者の職氏名	こども政策室長 徳山雅美、こども支援課長 木下義幸 保育幼稚園課長 近藤功、青少年課長 黒木聡子
会 議 次 第	1 開会 2 市長あいさつ 3 委員自己紹介 4 事務局職員紹介 5 会長・副会長選出 6 会長・副会長あいさつ 7 会議の公開の決定 8 議題 (1) 児童福祉審議会の所掌事務等について (2) 令和3年度こども支援部事業概要について (3) ヤングケアラーの実態調査の実施について(報告) 9 その他 10 事務連絡 11 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	資料 1-1 令和3年度こども支援部事業概要 資料 2-1-1 入間市児童福祉審議会について 資料 2-1-2 令和3年度児童福祉審議会スケジュール 資料 2-1-3 子ども・子育て支援新制度 資料 2-2-1 ヤングケアラー実態調査の実施について 資料 2-2-2 入間市ヤングケアラー実態調査 資料 2-2-3 ヤングケアラー実態調査 調査項目【中学生編】 資料 2-2-4 ヤングケアラー実態調査 調査項目【小学校教職員等編】

事務局職員職氏名	<p>【こども支援部】部長 齋藤忠士、次長 佐藤政史 【こども政策室】室長 徳山雅美 【こども支援課】課長 木下義幸 主査 橘内明子、主事 小原涼 主事補 柳大悟、会計年度任用職員 清水律子 【保育幼稚園課】課長 近藤功 【青少年課】 課長 黒木聡子</p>
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

- 1 下記の議題について事務局が説明し、審議を行った。
委員からの質疑については、事務局が回答した。

議 題

- (1) 児童福祉審議会の所掌事務等について
- (2) 令和3年度こども支援部事業概要について (報告)
- (3) ヤングケアラーの実態調査の実施について (報告)

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
	(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する)
司会 (橋内主査)	(開会)
杉島市長	(あいさつ)
委員全員	(自己紹介)
事務局全員	(自己紹介)
委員全員	(会長・副会長選出)
池田会長	(会長就任あいさつ)
高垣副会長	(副会長就任あいさつ)
司会 (橋内)	それでは議事に移ります。議事の進行につきましては、池田会長が議長となり進行していただきますようお願いいたします。
池田会長	それでは、議長を務めさせていただきます。 本日の出席者は12名です。過半数を超えていますので、会議が成立しております。 次に、傍聴人がいましたら入室をお願いします。
事務局	本日の傍聴人はおりません。
池田会長	今回の会議録署名人は野口委員をお願いいたします。 本日の議題に入ります。議題(1) 児童福祉審議会の所掌事務等について事務局から説明をお願いいたします。
徳山室長	(説明を行う。)
池田会長	ご意見・ご質問等がありましたらお願いいたします。 無いようですので、続きまして議題(2) 令和3年度こども支援部事業概要について各担当の課長より説明をお願いします。まず、こども支援課の該当箇所について説明をお願いします。
木下課長	(説明を行う。)
池田会長	ご意見・ご質問はありますか。

発 言 者	発 言 内 容
	<p>では、私から新型コロナウイルス感染症により出生率が最低というニュースがありましたが入間市の出生率について教えてください。</p>
木下課長	<p>昨年の出生数は800人程度でした。過去には1,000人を超えていたこともありますので、出生率は下がっています。調査はしていませんが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているのではないかと推測しています。</p>
池田会長	<p>先ほどの説明で医療費が減っているということですが、医療機関に行かなくなっているということですか。</p>
木下課長	<p>新型コロナウイルス感染症による受診控えがあるのではないかと考えています。</p>
池田会長	<p>他に、ご意見・ご質問はありますか。 無いようですので次に、保育幼稚園課について近藤課長、説明をお願いします。</p>
近藤課長	<p>(説明を行う。)</p>
池田会長	<p>ご意見・ご質問等がありますか。</p>
手塚委員	<p>入園希望者が定員を超えているから待機児童がいるのか、希望の園に入れないから待機児童がいるのか、どのような事情があるのですか。</p>
近藤課長	<p>加配保育士や保育士の不足が大きな要因ではないかと考えています。</p>
池田会長	<p>他にご意見・ご質問等がありますか。</p>
逢坂委員	<p>私立幼稚園の状況として、特別支援を必要とする子どもが増えてきていますが、受け入れる体制が出来ていない状況があります。地域一体となって保育所・保育園、その他の施設と連携を図りながら行っていきたいと考えています。そのため、コーディネーターの必要性を感じています。</p>
池田会長	<p>今後も現場の意見や実践されているうえでの課題等をこの児童福祉審議会の場でお話していただきたいと思います。近藤課長におかれましても、自治体の責務として、現場の状況についてヒアリングをお願いいたします。 続きまして、青少年課について、黒木課長から説明をお願いします。</p>
黒木課長	<p>(説明を行う。)</p>

発 言 者	発 言 内 容
池田会長	ご意見・ご質問等がありますか。
宮岡委員	26頁3の青少年活動センターの活動について、設置根拠が社会教育法で社会教育施設の位置づけになっています。ところが、所管課が青少年課というのは一貫性がないような気がします。
黒木課長	平成29年に組織改編があり、青少年教育に関することを教育委員会から市長部局に委任を受けました。そして、青少年教育の実施場所である青少年活動センターを青少年課が管轄している状況です。
宮岡委員	やりづらさはありませんか。
黒木課長	青少年活動センターについては、あり方について、部内での検討を進めているところです。社会教育だけではなく青少年施策の場として、相談機能等も加味したことをやっていけたらいいなと思っております。子ども食堂と同じで、誰でも来てもいいというような活動等をしていく中で、支援が必要なお子さんの居場所としていければいいのではないかと考えています。
池田会長	他にご意見・ご質問等がありますか。
宮岡委員	皆様に資料をお配りします。こちらは移動式あそび場全国ネットワークの星野さんにプレイカーを持って来ていただき、親子で遊んだ時の写真です。プレイカーは多くの遊具を乗せてある車で、いつでもどこでも魅力的なあそび場を出現させることができます。大人には懐かしいけど、子どもには新しい遊びを提供できると思います。是非参考にしてください。
池田会長	他にご意見・ご質問等がありますか。
中島委員	外で遊ぶ機会が減ったり、人と人とのつながりがなくなっていく中で、外でいろいろな方と触れ合いながら遊べるというのは、とてもよいことだと思います。
池田会長	他にご意見・ご質問等がありますか。
磯田委員	外遊びの機会が減っていること、新型コロナウイルス感染症により公民館等で居場所づくりができなくなってしまったことを考えると、外遊びができる仕組みが増えるのは非常にありがたいと思います。あとは、予算的なところを工夫していただきたいと思います。
池田会長	他に青少年課のところでご意見・ご質問はありますか。 無いようですので、次の議題に移ります。続きまして議題（3）ヤングケ

発 言 者	発 言 内 容
	アラーの実態調査の実施について徳山室長から説明をお願いします。
徳山室長	(説明を行う。)
池田会長	ご意見・ご質問等がありますか。
磯田委員	実際にケアをしている子どもたちのなかにはケアをしているという意識を持っていない子がいることに、きょうだい支援の団体も問題視しています。入間市はこのような問題に対してどのようなフォローアップをしていくのか、予定があるのか、ないのかということを知りたいです。
徳山室長	まず、この実態調査を行うことで、現状を把握し、今後の施策の在り方を検討していきます。今は具体的な施策はありませんが、家庭児童相談室では、以前から子どもだけで夜を過ごし、きょうだいの世話をしている等の相談を受けており、家庭児童相談のなかで対応しております。
磯田委員	特に、医療的ケア児のきょうだいは我慢をすることがお世話になっているという現実があります。こうした現実も考え、施策を検討していただきたいと思います。
池田会長	児童発達支援センターにおいて、来年度の新規事業できょうだい支援を始めます。例えば耳が不自由なきょうだいがいる子で無意識に音楽を聴かないようにしていたという話を聞いたことがあります。そのため、早期発見や支援体制を構築していくことは、大事だと考えております。 他に、ご意見・ご質問等がありますか。
宮岡委員	2月の議会だよりでヤングケアラーについてある議員の質問に対して、市長が令和3年度中に条例を作ると回答していましたが、担当課はどのように考えていますか。
徳山室長	市長公約で掲げられているケアラー支援条例の中に、ヤングケアラーが含まれるという考えで、進めています。
宮岡委員	今年度中に制定される方向でいますか。
徳山室長	今年度中に着手します。
池田会長	ご意見・ご質問等がありますか。まだ発言をされていない委員の方、ご意見・ご質問等がありますか。
野口委員	ヤングケアラーの実態調査についてお聞きします。先生がタブレットを使

発 言 者	発 言 内 容
徳山室長	<p>って学校で調査をされているのですか。</p> <p>10分程度で終わる調査なので、朝夕の会などを利用したり、宿題のように持ち帰ったりしているクラスがあると聞いています。</p>
野口委員	<p>プリントを見て、自分がヤングケアラーだと気づく子もいると思います。先生の言葉がけがあるとないとでは、調査結果に差が出てくるのではないかと感じました。</p>
苔縄委員	<p>社会で現れている介護失業などのいろいろな困りごとが、子どもの社会にもヤングケアラーという問題として出てきていると思います。大人は、言葉を発信することができますが、子どもの場合は自認がなかったり、判断基準がよくわからなかったりと、我慢することが当たり前だと思っていることが多く、将来的にどうなるのか不安です。今年度、施策の検討の際にお手伝いできればと思っています。</p>
大森委員	<p>共稼ぎが多くなり、きょうだいだけで夜を生活するということも多くなってきていると感じています。周りの大人たちが支援する体制を構築できればと思っています。プレイカーについては、皆が、遊びの一つとして認識できるようにしてほしいと思います。</p>
米山委員	<p>不登校であったり、虐待であったり、子どもの貧困問題だったり、すべての問題がヤングケアラーの問題に関わってくると思っています。私たちはこれからヤングケアラーについて勉強しながら支援体制を整えて、地域の方が早期発見できるような体制を整えていきたいと思っています。</p>
千葉委員	<p>基本的な制度は家族支援が前提でできていますので、ヤングケアラーは潜在化しやすいという問題があります。今後の支援策としては、例えば小学校と中学校のカウンセラー同士の連携といったような横断的な支援など、いわゆる地域の社会資源を活用することも大切だと感じています。</p>
高垣副会長	<p>働く母の会話から、学童や保育園の送迎をきょうだいのできたらいいよねという話を聞くことがあります。ヤングケアラーについて、お手伝いがケアに当てはまるのか、家族間の協力なのか難しい問題だと感じました。</p>
池田会長	<p>他にご意見・ご質問等がありますか。なければこれで議題を終了いたします。議長の座を下ろさせていただきます。</p>
高垣副会長	<p>令和3年度第2回児童福祉審議会を終了します。ありがとうございました。</p>

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和 3 年 9 月 3 日

議 長 の 署 名

池 田 拓

議長が指名した者の署名

野 心 泰 子